

年金特集

年金局編集 No.80

長年宣教のため献身された
隠退教師および遺族の生活を
みんなで支えましょう！

日本基督教団年金局業務室
住所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-31
電話 03(3202)2080(直通) Fax 03(3202)2081
振替口座 00190-3-91064
e-mailアドレス nenkin@uccj.org

<退職年金勘定>
2023年度決算書

2024.3.31
単位：円

	2022年度 決算	2023年度 計画額	2023年度 決算	達成率	
収入	退職年金掛金	311,452,000	330,000,000	93.82%	
	教師退職年金	311,192,800	329,700,000	93.84%	
	キリスト教教育主事	259,200	300,000	72.0%	
	諸 献 金	42,863,491	112,000,000	41.57%	
	謝恩日献金	39,574,991	110,000,000	36.72%	
	特別献金	3,288,500	2,000,000	308.35%	
	教団からの繰入金	19,000,000	19,000,000	100.00%	
	資産運用益	50,020,352	46,000,000	126.46%	
	年金協力金	59,079,358	46,000,000	126.21%	
	支える運動から繰り入れⅠ	35,000,000	35,000,000	100.00%	
支える運動から繰り入れⅡ	18,668,358	5,000,000	17,807,890	356.16%	
各教区協力金	5,411,000	6,000,000	5,248,000	87.47%	
財政検証準備金(戻入)	0	0	3,432,000	—	
謝恩金勘定からの繰入	67,398,789	0	0	—	
収入計	549,813,990	553,000,000	494,827,182	89.48%	
支出	退職年金給付金	440,419,344	460,000,000	432,127,461	93.94%
	終身退職年金	288,615,574	305,410,000	278,275,170	91.12%
	終身遺族年金	129,087,044	130,000,000	130,257,103	100.2%
	有期退職年金	16,039,925	18,000,000	16,084,172	89.36%
	有期遺族年金	5,657,084	5,500,000	5,907,288	107.41%
	併給遺族年金	603,885	670,000	1,187,896	177.3%
	キリスト教教育主事	415,832	420,000	415,832	99.01%
	業務運営費	15,384,843	17,630,000	15,430,603	87.52%
	人件費	8,080,740	8,000,000	8,502,704	106.28%
	業務費	6,245,930	8,430,000	5,886,136	69.82%
	広報活動費	558,173	700,000	541,763	77.39%
	職員退職準備金繰入	500,000	500,000	500,000	100.0%
	予備費	0	0	0	0
	予備費	0	0	0	—
	財政検証準備金(繰入)	1,000,000	1,000,000	432,000	43.2%
その他支出	0	0	3,432,000	—	
退職年金積立金への繰入	67,398,789	0	0	—	
支出計	524,202,976	478,630,000	451,422,064	94.32%	
収支差額	25,611,014	74,370,000	43,405,118	—	

<退職年金勘定>
2023年度貸借対照表

2024.3.31
単位：円

	区 分	2022年度	2023年度	差引増減
借方	現金預金	2,999,211,482	3,049,622,767	50,411,285
	郵便振替	139,862,097	136,400,152	△3,461,945
	有価証券	1,453,347,570	1,447,303,348	△6,044,222
	未収金	0	0	0
合計	4,592,421,149	4,633,326,267	40,905,118	
貸方	前年度退職年金積立金	4,391,175,841	4,484,185,644	93,009,803
	当年度繰入金	93,009,803	43,405,118	△49,604,685
	退職年金積立計	4,484,185,644	4,527,590,762	43,405,118
	前年度職員退職準備金	2,500,000	3,000,000	500,000
	当年度繰入金	500,000	500,000	0
	職員退職準備金計	3,000,000	3,500,000	500,000
	前年度財政検証準備金	4,000,000	5,000,000	1,000,000
	今年度取崩	0	3,432,000	3,432,000
	当年度繰入	1,000,000	432,000	△568,000
	財政検証準備金計	5,000,000	2,000,000	△3,000,000
	前年度有価証券価格変動準備金	100,000,000	100,000,000	0
	当年度繰入	0	0	0
有価証券価格変動準備金	100,000,000	100,000,000	0	
預り金	235,505	235,505	0	
合計	4,592,421,149	4,633,326,267	40,905,118	

2023年度日本基督教団年金局決算報告

2023年度の決算に感謝します

日本基督教団年金局理事長 中川 義幸

日頃から皆様には教団年金に関し、多大のご支援ご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。教団年金は、おかげさまで2023年度も無事決算を締めることが出来ました。ここにその概要をご報告申し上げます。

教団年金の2023年度の総収入は4億94百万円、総支出は4億51百万円で、その収支差額は43百万円のプラスとなりました。何はともあれ収支をプラスで終えられたことは大変ありがたく、関係の皆様のご支援のたまものと深く感謝申し上げます。このプラス分はすべて積立金に繰り入れ、この結果年度末の退職年金積

立金は45億27百万円となりました。教団年金の財務体質はわずかに改善されましたが、責任準備金の額は86億円と試算されておりますので、盤石の財務体質にはまだ道半ばと言わざるを得ず、今後地道な努力が強く要請されております。

決算の内訳をご説明いたしますと、隠退教師及びご遺族の方にお送りした年金の総額は4億32百万円でしたが、掛金収入は3億9百万円にとどまり、掛金で年金給付を賄うためには1億22百万円ほど不足するというバランスでありました。この不足分をカバーしてくださったのは全国の教会及び信徒の皆様か

らの献金で、まず信徒運動からの「100円献金」52百万円、次いで各教会からの「謝恩日献金」40百万円、それに加えて、各教区からの協力金や会堂共済組合、個人の有志の方からも併せて11百万円の献金が寄せられました。これでもまだ不足分はカバーしきれませんが、その部分は資産運用益58百万円で穴埋めし、結果として上述の収支差額43百万円が与えられたのでした。

残念ながら現在の教団年金の実情では、当分の間、掛金収入だけでは年金の給付を全額賄うことは不可能です。「隠退教師の長く尊いお働きに對してできる限りの謝意を表したい」との皆様

<年金局>
2023年度財産目録

2024.3.31
単位：円

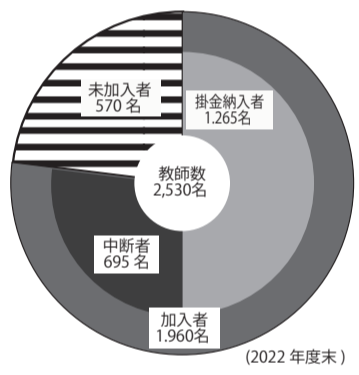
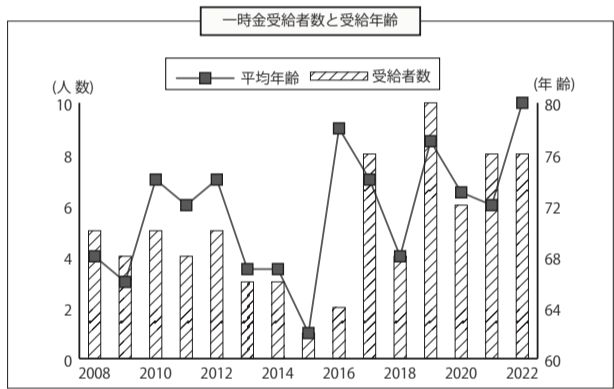
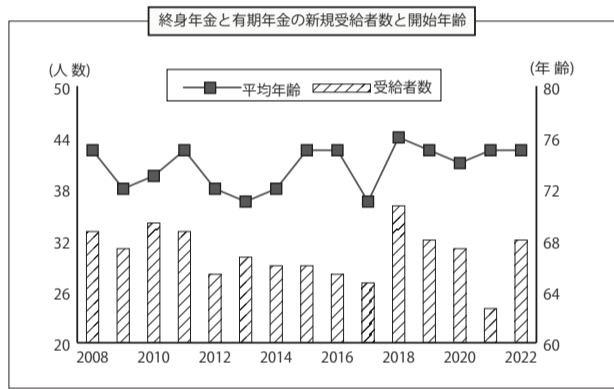
区 分	退職年金勘定
現金	605,819
普通預金	466,297,950
三菱UFJ銀行	9,981,892
三菱UFJ信託銀行	67,977,011
三井住友信託銀行	388,339,047
定期預金	2,081,600,000
三菱UFJ信託銀行	990,000,000
三井住友信託銀行	1,091,600,000
金銭信託預金	501,118,998
三菱UFJ信託銀行	301,118,998
三井住友信託銀行	200,000,000
小計	3,049,622,767
郵便振替	136,400,152
有価証券	1,447,303,348
未収金	0
合計	4,633,326,267

2023年度 年金局決算概況

〈退職年金勘定〉

1. 収入は4億9482万円、計画額5億5300万円の89.48%である。支出は4億5142万円、計画額4億7863万円の94.32%である。収支差額4340万円(前年度比1779万円増)を繰り入れて2023年度末の退職年金積立金は45億2759万円となった。
2. 掛金は教師退職年金掛金3億939万円、キリスト教教育主事掛金21.6万円、計3億960万円、計画額3億3000万円に対し93.82%であった。年金給付総額は4億3212万円、計画額4億6000万円の93.94%で、給付額が掛金額を1億2251万円上回った。(前年度は1億2896万円)
3. 諸献金は合計4656万円、計画額1億1200万円の41.57%であった。内訳は謝恩日献金4039万円(達成率36.72%)、特別献金16万円(達成率308.35%)である。この中には会堂共済組合からの100万円と受給者と信徒からの大口の特別献金が含まれている。
4. 教団からは計画額より1900万円が繰り入れられた。
5. 資産運用益は5817万円、4600万円の計画額に対して126.46%であり、実現利回りは1.311%、評価損益込運用利回りは6.735%(前年度は夫々1.23%と0.04%)であった。総資産に占める評価益の割合は11.074%(前年度は5.831%)であった。
6. 年金協力金は、「隠退教師を支える運動」からの繰入金と各教区の協力金によるものである。支える運動からの繰入金Iは計画額どおり3500万円、また繰入金IIは1780万円、計画額の356.16%であった。各教区協力金は524万円、計画額を75万円下回り、前年度より16.3万円減少、前年度同様13教区から献げられた。
7. 業務運営費(人件費、業務費、広報活動費等)は、1543万円で計画額1763万円の87.52%で、昨年度から微減である。事務室賃料や印刷、郵送料等の値上げに

8. 予備費の支出はなし。
9. 準備金
- ① 有価証券価格変動準備金 前年度末同様1億円である。
- ② 財政検証準備金 期初に結果が出た財政検証の費用として343.2万円を取り崩し、年度末に改めて43.2万円を繰り入れた。年度末の準備金残高は200万円である。
- ③ 職員退職準備金 年度末に50万円を繰り入れた準備金は350万円である。
10. 退職年金積立金は、収支差額4340万518円を積み増し45億2759万762円となった。
11. その他収入、その他支出の動きはない。
12. 取引金融機関
 - ◎普通預金
 - 三菱UFJ銀行
 - 三菱UFJ信託銀行
 - 三井住友信託銀行
 - ◎定期預金
 - 三菱UFJ信託銀行
 - 三菱UFJ信託銀行
 - 三井住友信託銀行
 - ◎金銭信託
 - 三菱UFJ信託銀行
 - 三井住友信託銀行
 - ◎有価証券
 - 野村證券
 - 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
 - SMBC日興証券
 (年金局業務室)



グラフ左：年度内に隠退した教師の中で「教団年金」に加入が10年以上の教師(10年～30年未満：有期年金、30年以上：終身年金)
 グラフ中：年度内に隠退した教師の中で「教団年金」に加入が10年未満の教師(一時金を受給)
 グラフ右：2022年度末の現職教師(無任所、休職教師を含む)の「教団年金」加入状況

「隠退教師を支える運動」 2023年度決算概要

推進委員会 事務局

【2023年度 決算書】

<収入の部>

- ・「100円献金」と「運動指定献金」を合わせて総額6,360万円余りをお捧げいただいた。これは前年度比266万円(4.0%)の減少となる。
- ・「100円献金」は、前年度比384万円(5.9%)の減少となる6,134万円となった。参加教会・伝道所数についても、42減少して877団体となった。(前年度919団体)
- ・「運動指定献金」は、前年度より1件少ない31件であったが、117万円増の225万円となった。なおこの中には、ある教会から、お二人の教師のご遺志に基づく150万円の献金が含まれている。

<支出の部>

- ・「年金局繰入金」は、当初予算で確保する「年金協力金I」3,500万円と、年度の残金を全て充てる「年金協力金II」1,504万円の合計5,004万円余を引き当てた。これは、前年度比276万円(5.2%)の減少となる。なお、年金局に送金するのは2024年度である。
- ・「クリスマス祝金」は、教団退職年金を受給していない隠退教師及びそのご遺族(配偶者)にお贈りしている。前年より1名増えて210名(教師111名、遺族99名)に3万円ずつお贈りした。
- ・「特別援助金」は、にじのいえ信愛荘への支援金であり、2016年度以降毎年200万円を支援している。
- ・「推進活動費」は、当運動の活動に必要な「広報費」、「委員活動費」、「会議費」、「事務費」からなっており、節減に努めている。
- ・「広報費」には、久しぶりに作ったポスターの作製費用(5万円強)が含まれている。
- ・「推進・全教区推進協議会費」は、全教区推進協議会を午前・午後亘って開いたことによる前泊・昼食費用の発生や、交通費の増加などにより、前年度に比べ23万円増加した。
- ・「事務所費」は、賃借料が(前年度11月から)値上がりしたため、前年度に比べ14万円増加した。

【貸借対照表】

- ・「立替金」と「未収入金」は、何れも4月1日に入金になった献金である。この内、「謝恩日献金」は立替金としている。(土休日にATMで振り込むと、翌営業日の着金となる。)

年金特集

年金局編集 No.80

長年宣教のため献身された
隠退教師および遺族の生活を
みんなで支えましょう！

日本基督教団年金局業務室
住所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-31
電話 03(3202)2080(直通) Fax 03(3202)2081
振替口座 00190-3-91064
e-mailアドレス nenkin@uccj.org

「隠退教師を支える運動」

2023年度 決算書

単位：円

科目		2022年度 決算額	2023年度 計画額	2023年度 決算額
収入	諸 献 金	66,268,056	67,000,000	63,600,524
	100円 献 金	65,189,506	66,000,000	61,343,124
	運動指定 献 金	1,078,550	1,000,000	2,257,400
	預 金 利 子	95	0	71
	合 計	66,268,151	67,000,000	63,600,595
支出	年金局繰出金	52,807,890	52,550,000	50,040,806
	年金協力金Ⅰ	35,000,000	35,000,000	35,000,000
	年金協力金Ⅱ	17,807,890	17,550,000	15,040,806
	クリスマス祝金	6,270,000	6,270,000	6,300,000
	退職年金非受給者 ^{*1}	6,270,000	6,270,000	6,300,000
	特別援助金 ^{*2}	2,000,000	2,000,000	2,000,000
	推進活動費	5,190,261	6,180,000	5,259,789
	広 報 費 ^{*3}	338,846	400,000	377,992
	委員活動費	501,065	530,000	505,266
	委員長・事務局長活動費	480,000	480,000	480,000
	教区推進員活動費	21,065	50,000	25,266
	会 議 費	72,493	950,000	303,866
	推進・全教区推進協議会費	72,493	900,000	303,866
	教区推進会議費 ^{*4}	0	50,000	0
	事 務 費	4,277,857	4,300,000	4,072,665
	人 件 費 ^{*5}	1,382,350	1,300,000	1,264,500
	事 務 所 費 ^{*6}	460,000	600,000	600,000
	業 務 委 託 費 ^{*7}	250,000	200,000	200,000
	旅 費 交 通 費 ^{*8}	456,930	500,000	449,990
	通 信 費 ^{*9}	614,803	700,000	685,864
	送 金 手 数 料 ^{*10}	349,533	400,000	292,592
事 務 用 品 費 ^{*11}	728,793	550,000	555,717	
諸 費	35,448	50,000	24,002	
合 計	66,268,151	67,000,000	63,600,595	

- *1 2022年度から一人当たり3万円
- *2 「にじのいえ信愛荘」への支援
- *3 「よろこび」・「年金特集」発行、円グラフチラシ印刷、「信徒の友」へ広告掲載（年1回9月号）など
- *4 座談会などの費用
- *5 事務局員人件費
- *6 事務室賃借料
- *7 「よろこび」、「年金特集」編集等委託（定額）
- *8 委員長、事務局長、事務局員の通勤交通費等含む
- *9 事務局用切手・ハガキ・メール便代、ネットワーク関連費用
- *10 郵便振替、銀行送金手数料
- *11 封筒、献金袋、領収書用紙等（2022年度はパソコン購入費用を含む）

【決算概要は前ページに記載】

「隠退教師を支える運動」ご協力への感謝

「隠退教師を支える運動」推進委員長

鈴木秀信

「隠退教師を支える運動・一〇〇円献金」にお祈りと貴重な捧げものをもってお支え下さった諸教会・伝道所の皆様にご感謝申し上げます。ご報告を申し上げる前に、この度、能登半島地震により被災された教会とそこに連なる方々、そこに住まわれる多くの方々が、再び集中豪雨による災害に会われ想像を絶する苦悩の中にあることを覚え、衷心より神様のお支えと、明日へと生きる力が与えられるようにと祈ります。それと共に信徒運動としての「隠退教師を支える運動」を覚えてくださり、近年日本に発生した多くの自然災害から抜け出し教会形成を立て直す途上にある多くの教会・伝道所の方々がこの運動のためにお祈りと尊い献金をお捧げ下さる事に、改めて感謝を持って受け止めていただきたいと思います。

昨年度お捧げ下さいました献金額は一〇〇円献金、運動指定献金合わせて六、三三〇万円余となりその用途につきましては決算書に報告させて頂いた通りです。この運動の原点ともいえるべき、隠退教師への想いを北海道の故川谷威郎先生が概略次のように言っておられました。「旭川豊岡教会の役員をしていた牧田健夫氏が、『牧師の家の米びつが空っぽになっていくことを教会員が知って、牧師の生活を守らねばならないという気持ちを抱いた。牧師の生活をしっかりと支える運動をしなければならぬ。』と語った言葉も、ずっしりと響いた。……牧田氏に触発されて始まった隠退教師を支える運動は教団総会議へと結実することができた。私は北海道議長としてこの運動に関わったことを感慨深く思い出します。」

のだが、この運動が信徒を中心にして役割を果たしたことは、大きな意味をもって今日に及んでいる。時代の変化はあっても「生涯を神様の召命にゆだね、伝道・牧会に尽くされた隠退教師の後の生活を、信徒として少しでもお支えしたい」との思いは変わるものではありません。度々引用させて頂いております「隠退教師を支える運動」私たちのビジョン」の中でも「私たちは、それぞれの教師が長年にわたり伝道と牧会に全生涯を捧げられ隠退された後の生活を少しでもお支えしたいと念願しております。このことは、私たち信徒の祈りであり責任であると自覚しております。」と告白して今日に至るまで変わらぬことばであります。多くの信徒の方のご理解いただき、これからも主に任せて参りたいと願っております。

2023年度 貸借対照表

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現 金	569,169	年金協力金Ⅰ 引当金	35,000,000
三菱UFJ普通預金	3,020,877	年金協力金Ⅱ 引当金	15,040,806
ゆうちょ通常貯金	4,241,798	未 払 金	2,922
郵便振替	51,917,001		
ゆうちょ定額貯金	5,000,000	負債の部合計	50,043,728
立 替 金	110,483	正 味 財 産 の 部	
未 収 入 金	184,400	正 味 財 産	15,000,000
		正味財産の部合計	15,000,000
資産の部合計	65,043,728	負債及び正味財産の部合計	65,043,728

- *立替金 日本基督教団年金局（謝恩日献金：4/1入金）
- *未収入金 3月分献金（4/1入金）
- *未払金 通信費3月分（日本郵便株式会社）